

4/24(日)

与島・櫃石島クリーンアップ大作戦 2022 に、本校生徒がボランティアスタッフとして参加しました！

先日、NPO 法人グリーンパートナーおかやまが主催となり、環境省中国四国環境事務所、岡山 ESD 推進協議会、瀬戸内オーシャンズ X 推進協議会の後援のもと、「与島・櫃石島クリーンアップ大作戦 2022」が開催され、本校の有志生徒 15 名がボランティアスタッフとして参加しました。（有志生徒のご家族も数名ご参加くださいました。）

本校生徒のみなさんは、与島会場のボランティアスタッフとしてごみ拾いはもちろん、受付やごみの分別、計量や集計などに取り組みました。当日は小雨が降るあいにくの天気でしたが、本当に意欲的に活動に参加してくれました。

<作業前半>

まず初めに、環境大臣 山口 壯 様と一緒にごみを拾いました。海岸に打ち上げられたごみの量に驚きと戸惑いを感じながらも、手を止めることなく一生懸命ごみを拾っていました。

<作業の後半>

各ポイントで集められた大量のゴミ袋を分別・集計しました。各自に与えられた仕事だけでなく率先して仕事を見つけて取り組む姿勢が見られ、本当に素晴らしかったです。

<午後からのオンライン意見交換会>

代表生徒3名がごみの現状やボランティアスタッフとして参加してみて感じたことを発表してくれました。中学生らしく率直な意見を共有することができたのではないかと思います。

今回のクリーン作戦では、岡山県から約 300 人が参加し、ペットボトルや発泡スチロール、食品容器などのごみを回収しました。集計の結果、与島だけで 250 袋（約 800kg）を超える量のごみが漂着しているという結果でした。しかし、これらのごみは、ほんのごく一部です。世界の海や川には、想像を超える量のごみが存在していること痛感し、改めてこの問題に正面から向き合い、課題解決に努めていくことが大切だということ感じました。

参加して下さった生徒のみなさん、本当にありがとうございました。みなさんの取り組みや思いが、広く共有され持続可能な社会へと歩を進められることを期待しています。本当にお疲れ様でした。



☆今回の活動は、山陽新聞デジタル【さんデジ】でも取り上げられています。